

## 資金運用戦略

# 有価証券ポートフォリオの再構築

「分散投資による安定的な収益源の確保」と「市場動向に応じたポートフォリオ・リバランス」により有価証券ポートフォリオの再構築に取り組みます。

## 百五銀行の有価証券投資

有価証券投資は、①優良な支払準備資産の確保 ②安定的な利息配当収入の獲得 ③中長期的な視野に立った含み益の形成のため、安全かつ優良な資産の積み上げを行っています。

当行の資産運用において貸出金とともに重要な役割を担っています。

### 環境・課題

円貨建債券の大量償還(2019年度約2,600億円、2020年度約3,300億円)を迎え、再運用資金は増加する一方、マイナス金利政策の長期化で収益力の維持・向上が課題となっています。

#### 外部環境

景気回復期待による  
株価・海外金利上昇

マイナス金利政策  
の長期化による  
低金利環境継続

#### 内部環境

新規運用資金  
(預金等)の増加

円貨建債券  
大量償還の再運用

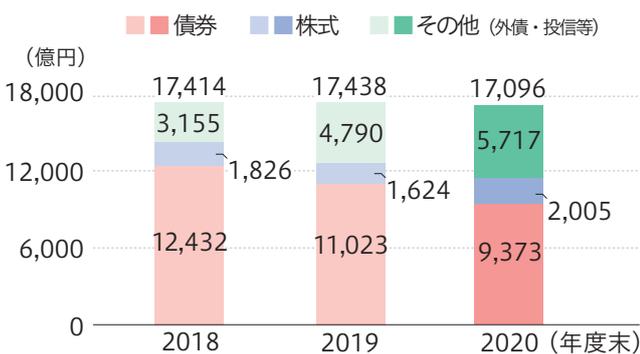
### 方針

有価証券運用は、マイナス金利政策が長期化するなか、外貨建外債や投資信託等を活用した分散投資により安定的な収益源の確保をめざします。

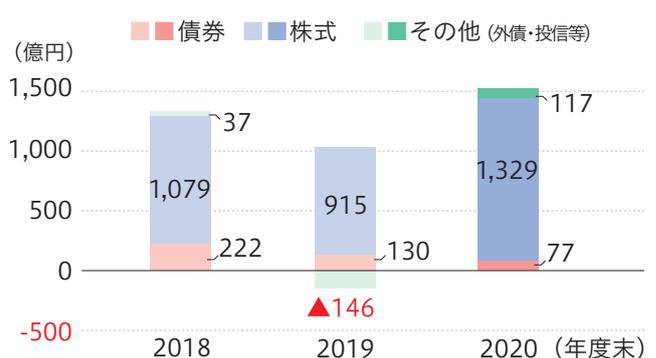
市場動向に応じてポートフォリオ・リバランスを行い、中長期的な含み益の増大をめざします。

また、大量償還の再運用は有価証券だけでなく、域内の中堅中小企業貸出や住宅ローン貸出を含めて全体でカバーします。

### 有価証券残高推移



### 有価証券評価損益



### 有価証券アクションプランにもとづく管理

市場環境や有価証券ポートフォリオの構成変化を踏まえ、国内金利・海外金利・株式・REITの各投資対象の予兆管理、およびアクションプランを継続的に改善しています。

